

お年寄りいじめの制度は中止・撤回を

日本共産党
豊島区議団ニュース

2007年10月9日発行 特別号
発行所
日本共産党豊島区議団
東京都豊島区東池袋1-18-1
豊島区役所内
TEL (3981) 1429 FAX (3590) 4650

来 年
4月から

大きく変わるお年寄りの医療制度



9月13日開催の医療問題シンポジウム

後期高齢者医療制度とは？

75歳以上全員から保険料

年15万5千円も？

75歳以上の人を「後期高齢者」とし、現役世代から切り離し、新たな医療保険制度に加

この制度では、保険者を都道府県単位とし、総医療費の半分を保険料つまり高齢者と現役世代の人が加入する保険が負担し、残りの半分を国（負担金）と都・区が負担することになっ

ています。総医療費がかかればかかるほど保険料が上がる仕組みです。さらに所得が高い人が多い東京都などには、国が出す負担金は少なくするようになっているのです。

何よりも大問題なのは高過ぎる

75歳以上の人は、65歳から対象）保険料は世帯ではなく、一人一人にかかります。夫婦だと別々に保険料を払います。

収入額別一人当たりの現在の国保料との比較

年収階層	現在の国保料	来年の保険料※
0～153万円	10,530円	14,000円
～168万円	13,754円	23,000円
～192.5万円	46,446円	57,000円
～238万円	67,588円	114,000円
～270万円	92,140円	172,000円
～300万円	117,250円	210,000円
～330万円	142,360円	247,000円

※医療分、調整交付金30%交付時の場合（07年8月東京広域連合試算）

なんでこんなに高い保険料になるのでしょうか

の。実施されれば、いま加入している国保や組合健保などを脱退し、この制度に加入することになります。子どもなどの扶養家族で保険料を現在払っていない人も保険料を払うことになります。（障害者や寝たきりの人は、65歳から対象）

保険料です。先日、都の広域連合が保険料の試算を発表。それによると保険料の平均額は15万5千円（月額1万2千9百円）にもなり、住民から「こんな高い保険料は払えない」と怒りが上がっています。

保険料は、またもや年金から天引き！

保険料の支払い方法も変わります。年金額が月1万5千円以上の人は、自動的に年金から保険料が「天引き」されます。（特別徴収）すでに天引きされている

保険料を滞納すると

保険証が取り上げられる

年金額が月1万5千円に満たない人は自分で保険料を納めること

になります（普通徴収）。問題なのは保険料が払えない人への対応です。

現在、75歳以上の

人に対しては、国保料を払えなくても保険証を基本的発行してい

ます。しかしこの制度

日本共産党は、制度の

中止・撤回を主張しています

自民・公明党が参院選で惨敗し、安倍内閣が崩壊するなかで「後期高齢者医療制度」の「見直し」が急浮上しています。しかし、こ

んな高齢者いじめ、命を粗末にする制度の一部手直しでは困ります。全面的に見直し、安心して医療を受けられるようにがんばります。

る介護保険料と合わせると、とんでもない金額になります。問答無用です。また、新制度では、65歳以上の人の国保料も年金から「天引き」になります。もともと低い年金なのに、どこまで高齢者を粗末にするのでしょうか。

では、払えない人に「資格証明書」を発行するとしています。「資格証明書」は、病院の窓口で、かかった医療費を全額（10割）支払わなくてはなりません。

貧困で苦しむ高齢者から医療を奪う冷酷な仕打ちは許せません。

医療制度

中止、撤回を

医療問題シンポジウムから

(日本共産党豊島区議団、地区委員会主催)

「医療問題シンポジウム」(日本共産党豊島区議団・同豊島地区委員会主催)が九月十三日、生活産業プラザで開かれ、超満員の約百二十人が参加しました。かきうち信行区議の司会で始まり、阿部宏忠地区委員長が「だれもが安心して受けられる医療を、一緒に考えましょう」とあいさつ。東京民医連事務局次長の前沢淑子さんが医療制度改革がどうすめられてきたのか、その背景について講演をおこないました。パネルディスカッションは、コーディネーター・渡辺くみ子区議の進行でおこなわれ、パネラーは豊島区医療制度改革担当課長の榎原猛さん、医師の伊藤一二さん、区議団長の河野たえ子さんの三人が報告。会場からは、質問が相次ぎました。

新しい制度と変わる健診

区医療制度改革担当課長 榎原猛さん

来年四月から健診と七十五歳以上の後期高齢者の方の医療制度が変わります。これは、一昨年(平成十七年)の十二月、政府が閣議決定した医療制度改革大綱にもとづいたものです。



健診では、四十歳か

来年四月から健診と七十五歳以上の後期高齢者の方の医療制度が変わります。これは、一昨年(平成十七年)の十二月、政府が閣議決定した医療制度改革大綱にもとづいたものです。健診では、四十歳かそれ以上の方、いま入っている保険から、新しく発足する後期高齢者医療制度に移っていた

だくことになります。自己負担の割合は、来年四月一日以降は一割。現役並みの所得者の中には三割の方もいらっしやいます。

(九月十日「広報としま」医療改革特集号を発行した後)一番質問が多かったのは保険料についてです。国民健康保険は世帯単位ですが、後期高齢者医療制度では個人単位で計算され、請求がくることになりま。ここが大きく変わるところです。

保険料は、年金が年額十八万円以上の方は年金から天引きします。介護保険も天引きなので、保険料とあわせ年

金の二分の一を超える。と、口座振替などにします。

医療危機いつそう進む

医師 伊藤 一二さん



のでベッドを閉鎖しなきゃならない、病院がやっていけない。これが今の状況です。

倒産した病院が多かったのは〇四年で年間三十二件。今年は六月まで、すでに三十一件。六十件はこえるのではないのでしょうか。

診療所も大変。患者さんが来てくれなくなっています。医療費を払えず、いままで診療所にくるのが二週間に一度だったのを、月一度にしてほしいという患者さんが多い。医療費を払えず、いままで診療所にくるのが二週間に一度だったのを、月一度にしてほしいという患者さんが多い。医療費を払えず、いままで診療所にくるのが二週間に一度だったのを、月一度にしてほしいという患者さんが多い。

特定健診・特定保健指導のながれ

(40～74歳の国保加入者の場合)

豊島区国民健康保険(保険者)

加入者に特定健診の受診券を送付

加入者は医師会加盟の病院・診療所で特定健診を受診

健診の結果送付

健診によりメタボリックシンドローム危険度を判定

少ない

中程度

高い

要医療

情報提供のみ

特定保健指導を実施

医療機関で治療を受けるよう勧奨

動機付け支援

積極的支援

6ヶ月後生活習慣改善を確認

者さんもあります。来年四月からは、六十五歳から七十四歳までの高齢者の負担が一割から二割になります。七十五歳以上の後期高齢者は医療制度が別立てになり、国の負担をかけない、医療費抑制のしくみにしようというわけです。

健診についていえば、メタボリックシンドロームだけにするのではなく、病気の早期発見の立場から、従来の老人健診をやってほしい。

去年の健診では、急性心筋梗塞や心不全の方がおりました。レントゲンを撮ったら肺に水がたまっている。そんな状態になるまで病院にきていただけないんです。これは医療抑制の現れです。

医者、ベッドが多いから医療費がかさむ、だから医者を減らしベッドを減らす—これが厚生労働省の進めてきた政策です。医療費をこんなに抑制している国はありません。医療破壊の構造改革をやめさせなければなりません。

後期高齢者

こ こ が 問 題

人間の命をどう考えるのか

日本共産党区議団 河野たえ子さん

豊島区には七十五歳以上のお年寄りが約二万四千人います。

私たちに提供されている資料によると保険料は、試算では一人平均年間十五万五千円になるだろう、ということとです。一応、軽減措



さらには問題なのは、一年以上滞納したら、保険証を取り上げるというのです。これでは払えない人は、医療を受ける権利がないということになります。

置はありますが…。保険料は年金から天引きされ、二年ごとにさ

制度の運営は都道府県単位で作られた「広域連合」が担います。議会があり、豊島区も今年には議員（自民党）をだしていますが、しくみとして私たちの声が

なかなか届かないようになっていきます。今後どうするのか。ズバリ、保険料を低くするには、国の負担を増やすことです。実施の来年四月まで、まだ

時間はあります。中止、撤回の運動を、大きく広げていくことです。三鷹市議会では、国の負担をふやすことを求める意見書を全会一致で決めました。私も

今日、豊島区議会でも国に意見書をだしてほしいと要望しました。みなさんも勉強会、集会を開いて運動を広げていただきますようお願いいたします。

パネラーのまとめ

河野さん 保険料を引き下げるために、国の負担を引き上げることが第一です。

制度では、都道府県市町村からも補助を受けることができないしくみになっていきます。援助させるためにも、区に働きかけていくことが必要です。ご一緒にがんばりましょう。

日本の医療は崩壊の危機に直面していますが、この危機を跳ね返すチャンスです。憲法を守ることに社会保障を守ることとは一体のもの。がんばりましょう。

講演から

お年寄りは「死ね」というのか！

東京民医連事務局次長 前沢淑子さん

一九七〇年代、高齢者の医療費が無料になりました。しかし、八

料化されました。

で社会保障を支えることを打ち出しました。

九〇年代、「構造改革」路線が始まります。九五年、社会保障制度審議会の「社会保障制度に関する勧告」がで

「公的保険の効かない医療を増やし、民間の保険会社がもうけられるよう市場を開放せよ」というアメリカの圧力

三年に老人医療費が有

達成されたとして「自立と連帯」お互いに

二〇〇〇年の「介護保



二〇〇〇年の「介護保

二〇〇〇年の「介護保



「公的保険の効かない医療を増やし、民間の保険会社がもうけられるよう市場を開放せよ」というアメリカの圧力もありました。

今このうちに手を打ち二五年までに医療費を八兆円減らせというもの。病院に払うお金、診療報酬を安くする、患者負担を増やす、ベッド数を減らす、と。そして、来年四月から後期高齢者医療制度の発足、生活習慣病に限った特定健診・保健指導をする、となったわけです。

伊藤さん 私は一九六三年に医学部を卒業し、以来、地域で医療活動が続けてきました。七〇年代、老人医療無料化の運動が一步步前進し、七三年に国の制度として実現。革新自治

肯定的な発言をもらえず、つらい立場ですが、どんなことが区民のみなさんにとってよいことなのか、広域連合としての選択が正しいのか、みなさんの適切なご意見をあげていきたいと思っています。

体が生まれ、社会保

障、医療運動が前進をとげてきました。

質問・討論から

質問

保険料はたとえば主人の年金が三万、奥さんが五万だとすればどうなる？ 現役並み所得の人も個人単位で換算するのか。

榎原

保険料は個人単位です。現役並みも個人単位。夫婦に差がある場合は別々になる場合もあります。

質問

健診では、これまで区がやっていたガン検

診などではできないのか。

これまでの健診がなくなると、財政的にはどのくらいの軽減になるのか。

榎原

基本健診はわかりませんが、それ以外のガンなどの健診は、引き続きやると聞いています。健診をどうやって進めていくかはこれからですが、財政的にはそれほど大きくは軽減されないのではないかと予想しています。

質問

特定保健指導の自己負担は発生しますか？ 七十五歳以上の健診は検診中といいますが、いまわかつていることは？ 健診の項目は減らさないでほしい。

榎原

保健指導の自己負担は検診中ですが、保健指導はあくまでも「お願いすること」なので、加入者が義務を負っているものではありません。ですから、お金をとるとするのは難しいかも知れません。

七十五歳以上の健診は検診中ですが、広域連合議会（八月三十一日）が終わったあとに健診についての報告がありました。それによると、健診を実施する方向で動いていると言っています。

質問

区議会として広域連合に働きかけられないのでしょうか。



河野

色々な政党・会派がありますが、これはひどいということになれば、議会として働きかけることになるでしょう。広域連合の議員を通じての働きかけもできます。いずれにしても、国の負担を増やすことが大事で、運動を広げることが大事だと思います。

質問

これまでと同じように高齢者健診の案内はくることになるのか。

榎原

通知の時期は、いつとは言えませんが、（特定健診の案内として）案内はいきます。

参加者の感想

定年後どうなる

「二年半後に定年を迎える私。配偶者はいない。義母は八十八歳。現役時代は、何とか保険料を払えるかもしれないが、そのあとは『義母には長生きしてもらおうわけにはいかない』『私も長生きすると子どもに負担になる』。そう思われるのか！ いつまでも、こんな世の中、許されるわけがない！」（女性）

増える無保険者

「無保険者の続出を懸念する。保険料を払えない↓保険に入らない↓医療費払えない、この悪循環に入り込んでしまう人がどれだけ出てくることか。恐ろしいです」（男性）

年金がなくなる

「年金が少なく、息子の扶養に入っ

ているので、保険料を払わずにすんでいます。それなのに七十五歳になったら年金から天引とは。介護保険とあわせていくらか払うことになるのか不安です。ますます年金が少なくなり、生活していくのも大変です」（女性）

参加してよかった

「介護保険と同じように、年金から保険料を徴収するとは汚い。今回の改悪が二十年以上前から準備されていたことがわかりました。交通費をかけても、参加してよかったです。ありがとうございました。」（男性）

「保険」って何なの？

「アメリカ追随の日本医療の行方が心配です。保険料はしっかり徴収し、手当はしない、できない。そんなことになりはしないか、不安です。保険とはいったい何なの？」（女性）

日本共産党豊島区議団



かきうち 信行



河野 たえ子



小林 ひろみ



森 とおる



ぎぶ さとる



渡辺 くみ子

